

UNESCO-IICBA との「青少年教育を通じたアフリカにおける紛争停止支援」署名式

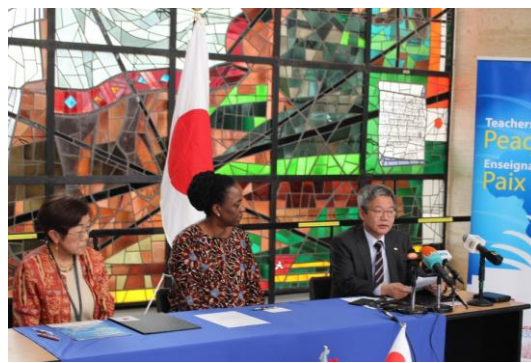
2020年2月26日、UNESCO-IICBAによる「青少年教育を通じたアフリカにおける紛争停止支援」に関する署名式が開催されました。今回署名された案件は、エチオピア及びその他のアフリカ地域の平和教育の促進のために、UNESCO-IICBA に対して約5,000万円（45万米ドル強）を拠出するものです。

本事業を通じて、特にアフリカの青少年への平和教育に従事する教員を対象に、アフリカの若年層の過激化抑制のための支援が行われます。なお、本案件は TICAD 7 で日本が提唱した「アフリカの平和と安定に向けた新たなアプローチ (NAPSA)」の取り組みの一環でもあり、アフリカ連合の2020年のテーマである「紛争停止」の実現を後押しするものです。

署名式において、松永大使は、本事業がエチオピア及びその他のアフリカ地域の平和教育及び紛争予防をさらに促進することを祈念する旨述べました。



横関 UNESCO-IICBA 事務局長のスピーチ



松永大使のスピーチ



署名文書の交換（左より、ソジ国連常駐代表/人道調整官，横関 UNESCO-IICBA 事務局長，松永大使）



UNESCO-IICBA チームとの集合写真